

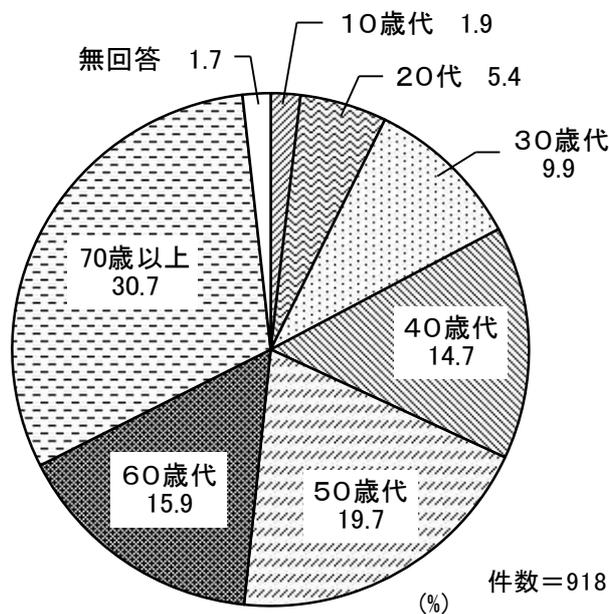
令和6年度 環境対策に関する市民アンケート

名古屋市は、環境面での総合計画である「名古屋市環境基本計画」を策定し、施策をすすめているところです。

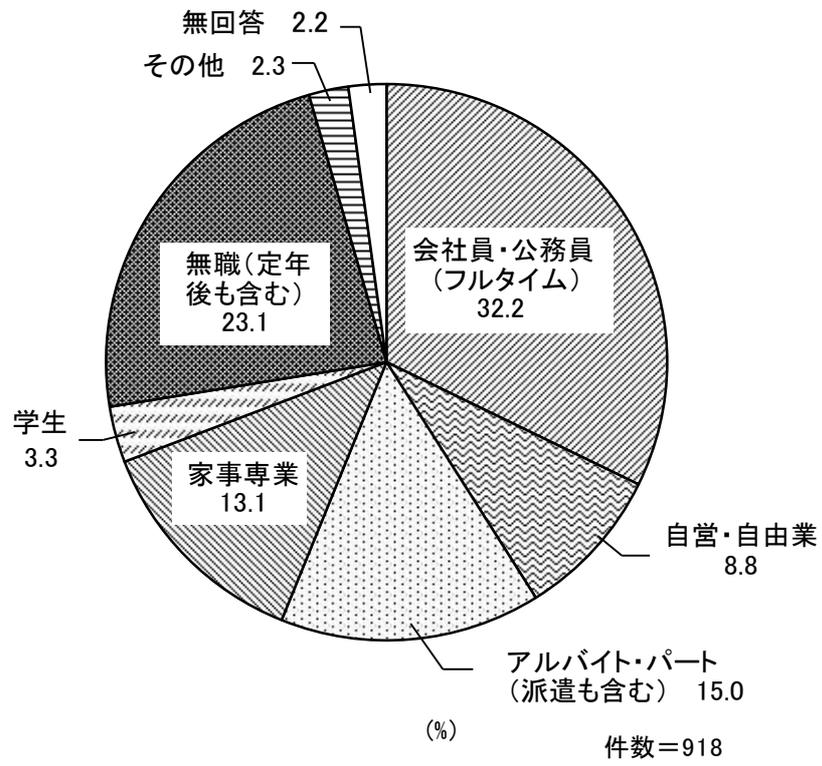
この計画では、取り組みの達成状況を示す成果指標等を設定しています。このうち、市民のみなさまの意識や行動に関する内容についてアンケートをお願いし、現在の状況を把握するとともに今後の展開を検討するための参考とさせていただきたいと考えています。

【対象者の属性】

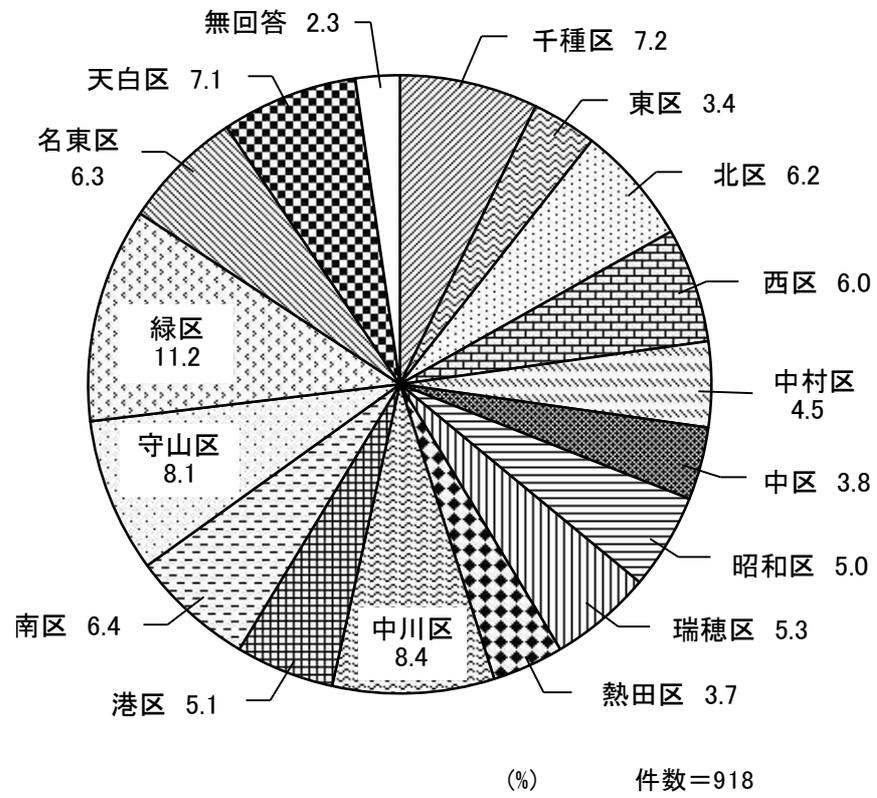
■年代



■ 職業



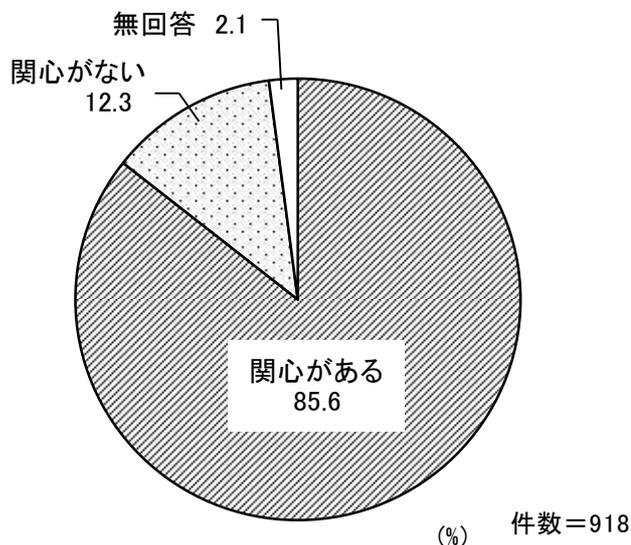
■住所



1 あなたの環境意識・行動について

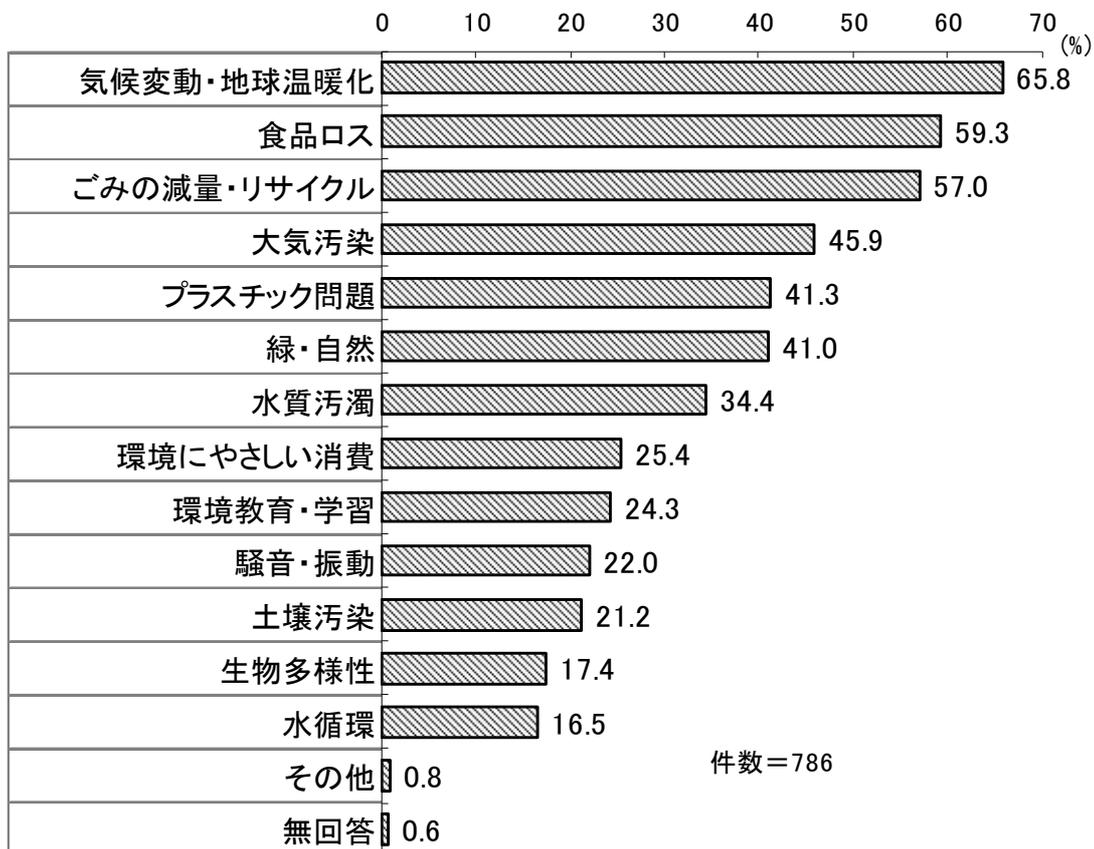
1-1 環境問題への関心の有無

問1 あなたは、環境問題に関心がありますか。(○は1つだけ)



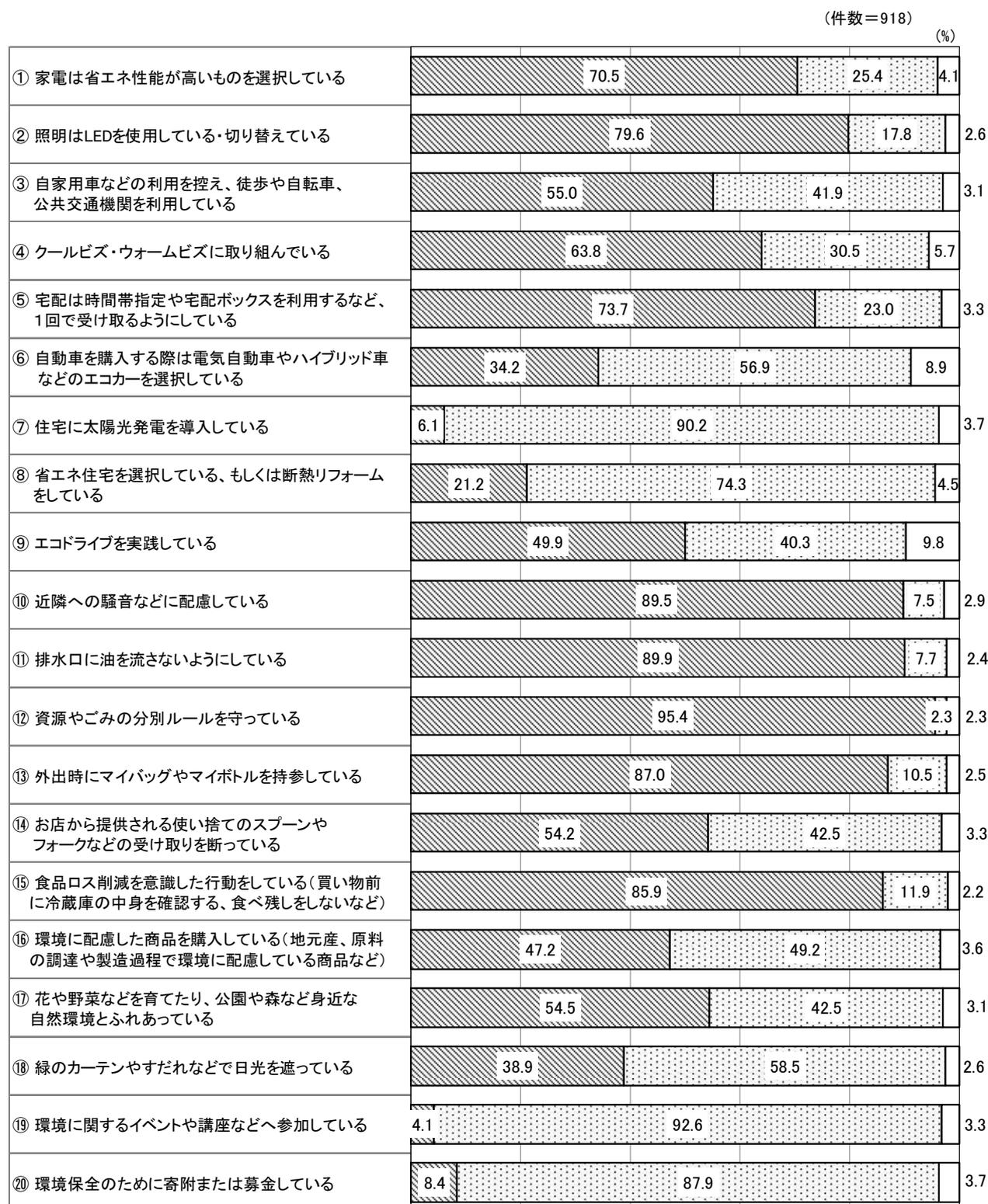
1-2 関心がある分野

問2 (問1で「関心がある」と答えた方のみ) 関心がある分野を教えてください。(○はいくつでも)



1-3 環境にやさしい行動

問3 名古屋市では、環境にやさしいライフスタイルの実践・定着を進めています。あなたは普段、環境にやさしい行動をしていますか。(以下①～⑳の項目それぞれに○は一つ)

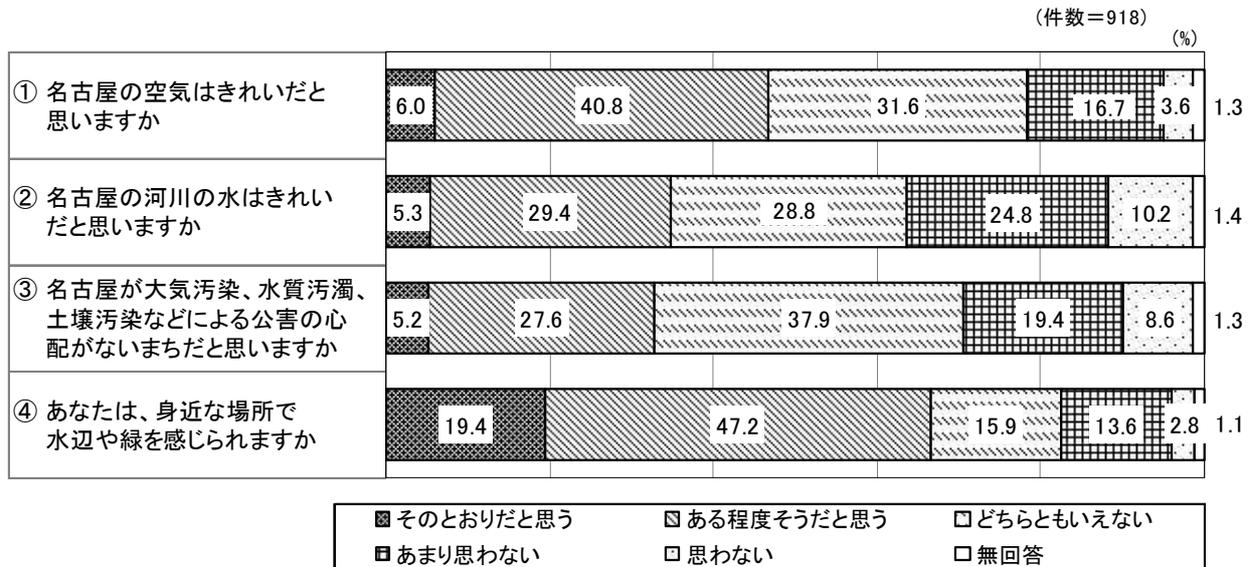


■ している ■ していない □ 無回答

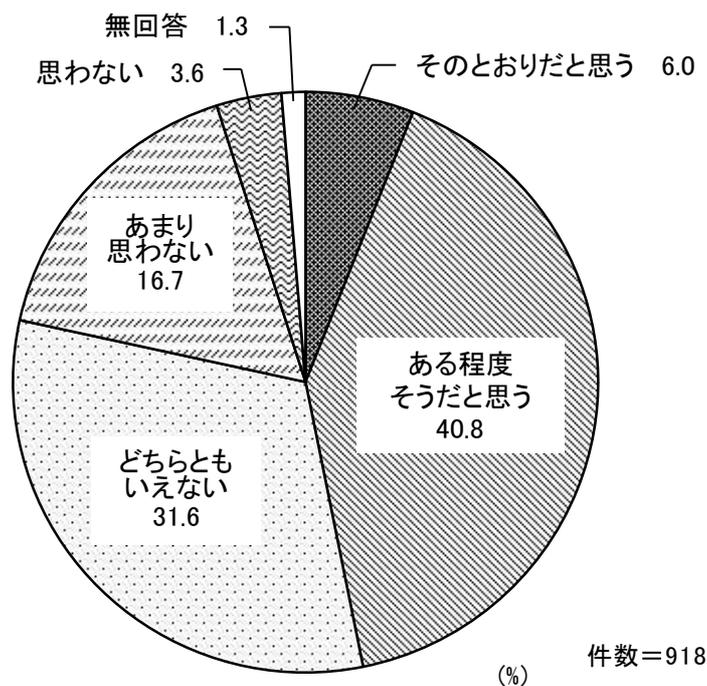
2 名古屋の環境について

2-1 名古屋の環境の状況

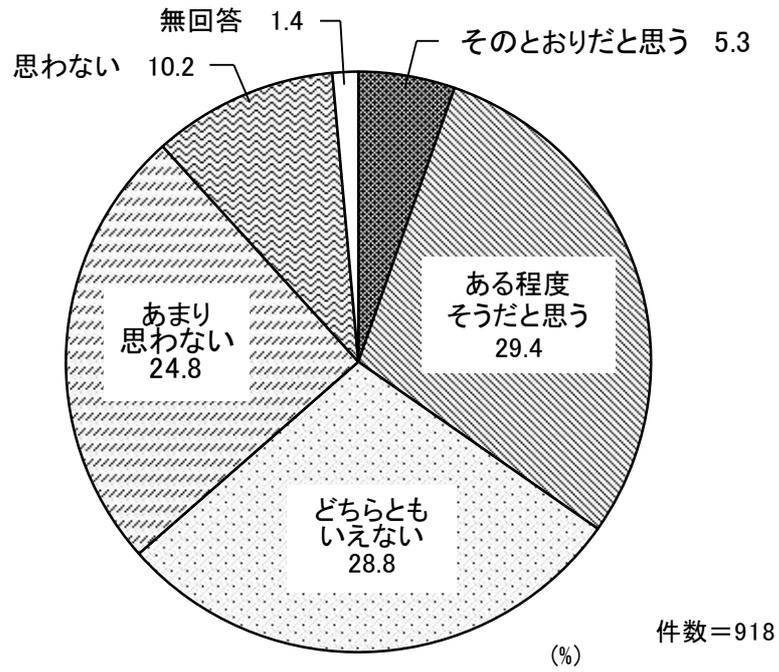
問4 あなたが感じる名古屋の環境の状況を以下①～④の項目ごとに教えてください。
(項目ごとに○は1つだけ)



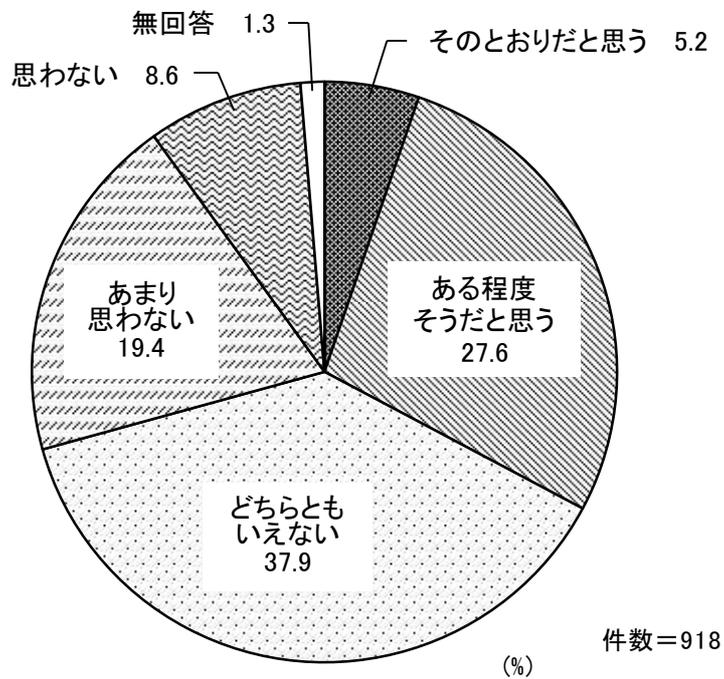
① 名古屋の空気の印象



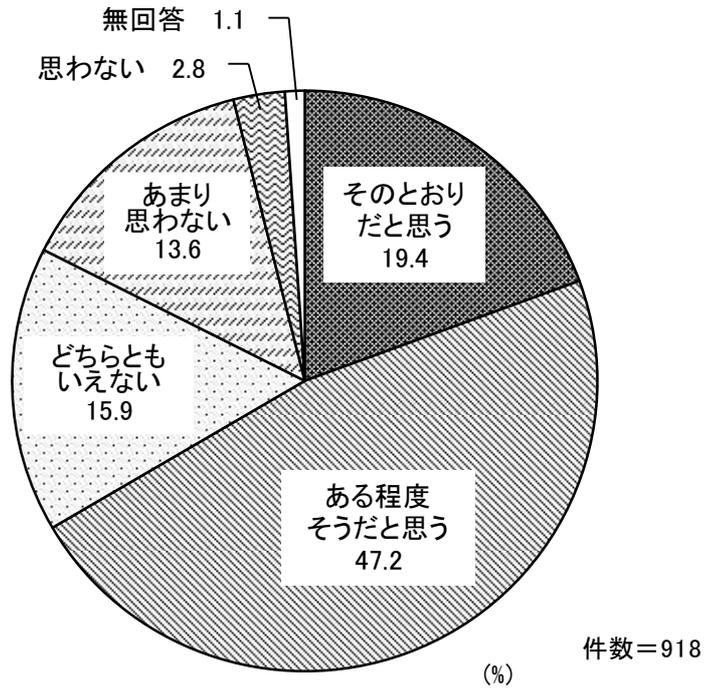
② 名古屋の河川の水の印象



③ 公害の心配について



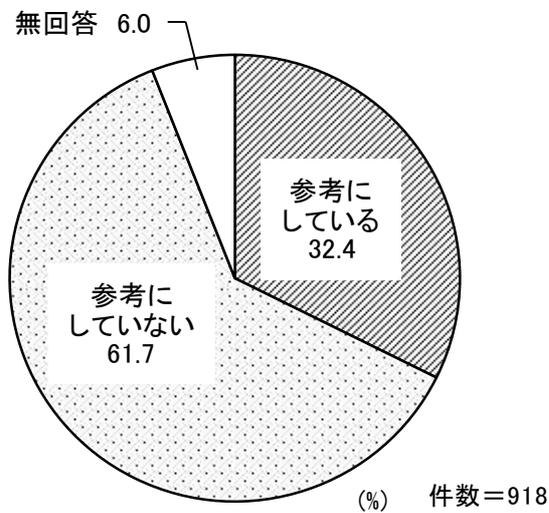
④ 身近な場所の水辺や緑について



3 環境にやさしい買い物について

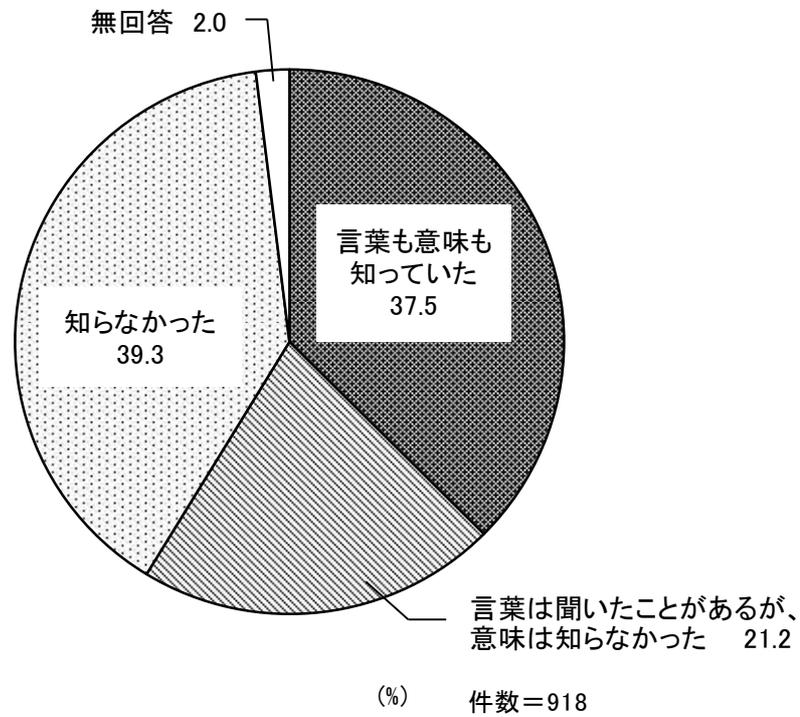
3-1 環境情報参考の有無

問5 あなたは商品を購入する際に環境情報（環境ラベルや説明文）を参考にしていますか。
（○は1つだけ）



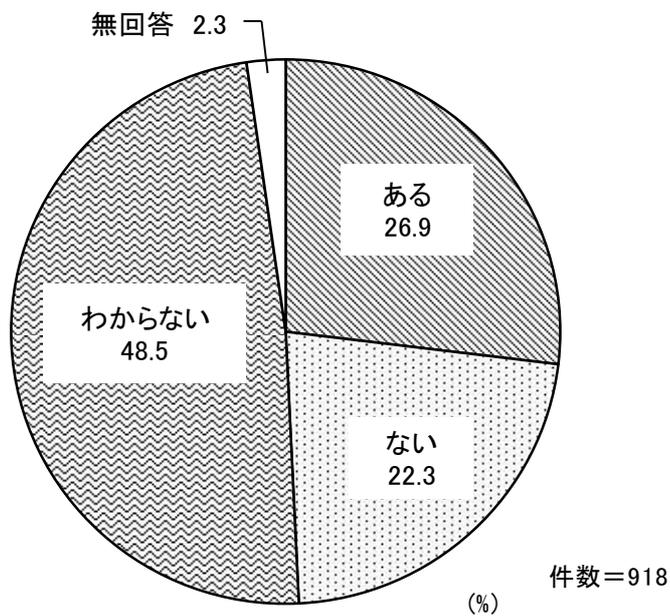
3-2 フェアトレードの認知度

問6 あなたは、フェアトレードを知っていましたか。(〇は1つだけ)



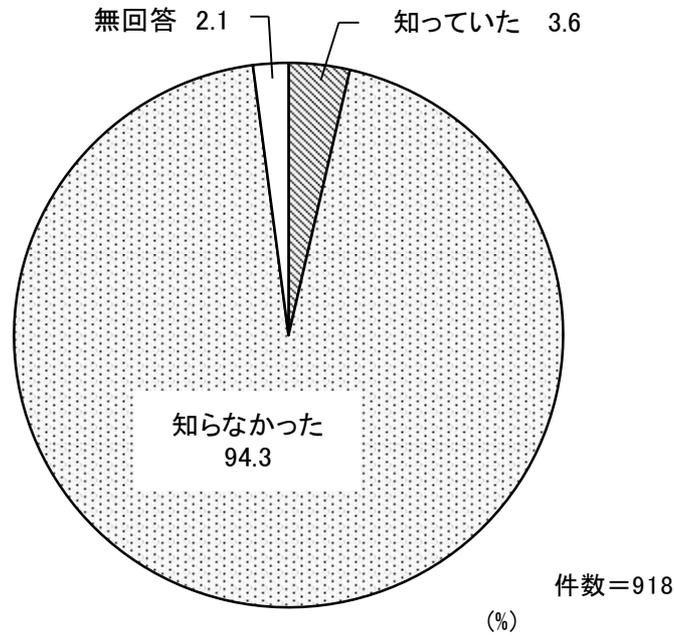
3-3 フェアトレード商品の購入経験

問7 あなたは、フェアトレード商品を買ったことがありますか。(〇は1つだけ)



3-4 フェアトレードタウンに認定の認知

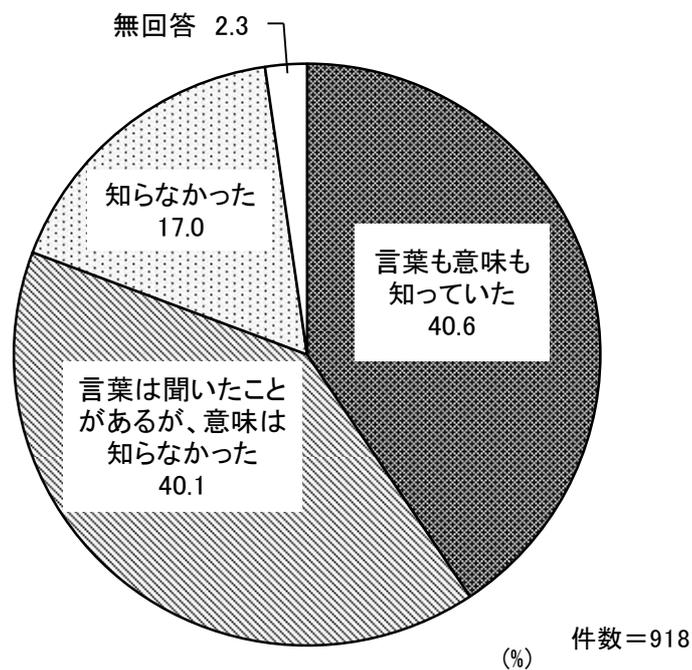
問8 あなたは、名古屋市がフェアトレードタウンに認定されたことを知っていましたか。
(○は1つだけ)



4 生物多様性について

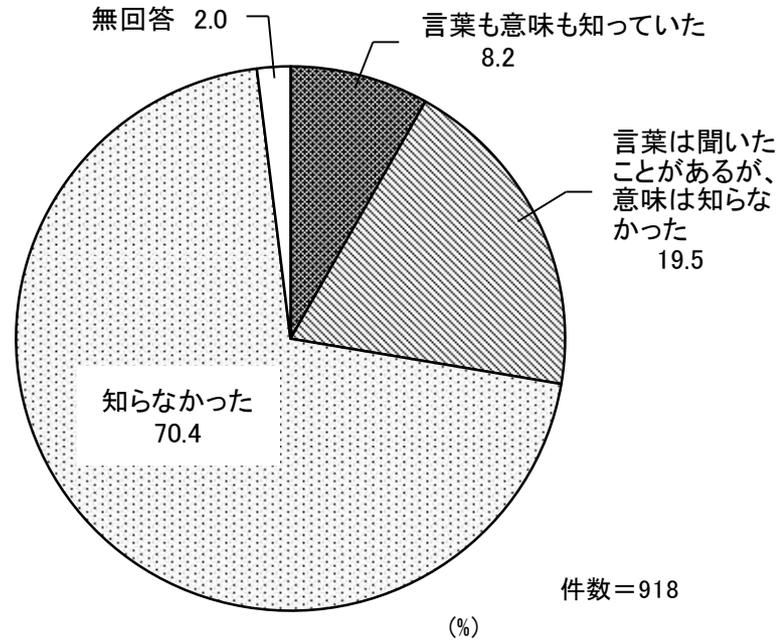
4-1 生物多様性の認知度

問9 あなたは、生物多様性を知っていましたか。(○は1つだけ)



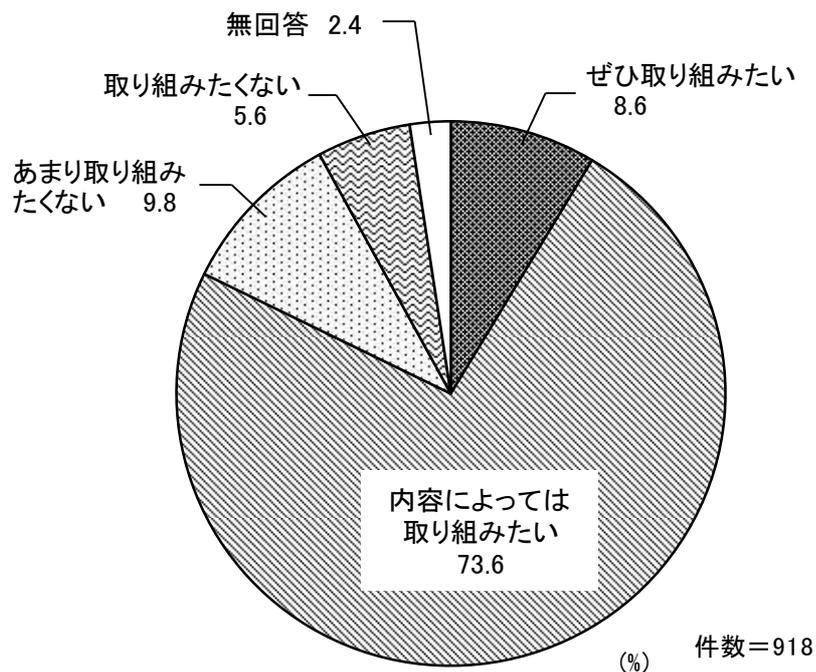
4-2 ネイチャーポジティブの認知度

問 10 あなたは、ネイチャーポジティブ（生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる）を知っていましたか。（○は1つだけ）



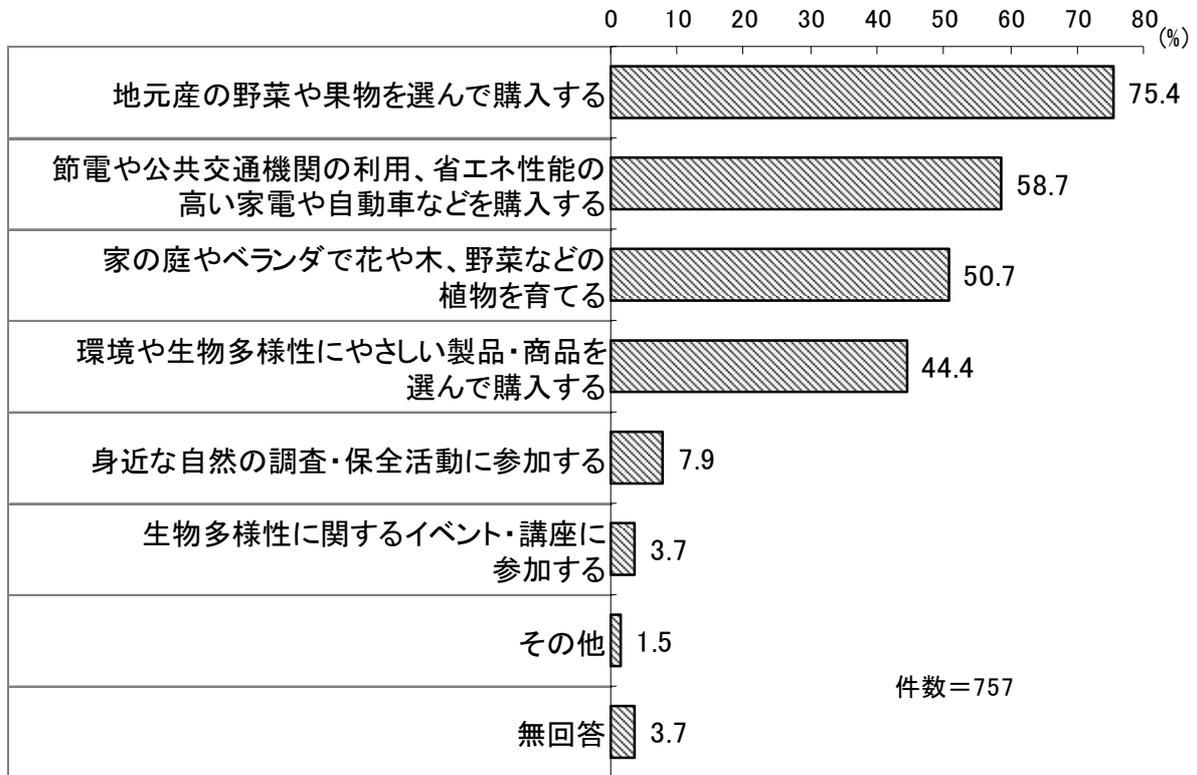
4-3 生物多様性の保全や持続可能な利用につながる活動への取り組み意向

問 11 あなたは、生物多様性の保全や持続可能な利用につながる活動に取り組みたいと思いますか。（○は1つだけ）



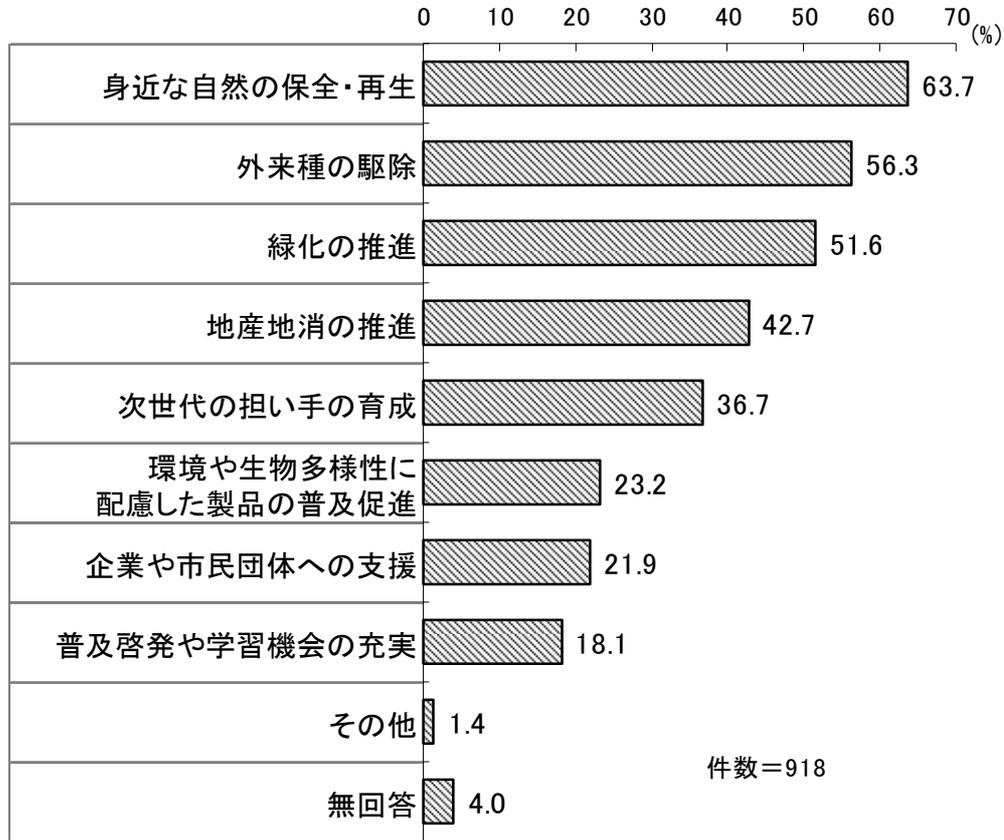
4-4 関心がある活動

問12 (問11で「ぜひ取り組みたい」、「内容によっては取り組みたい」と答えた方のみ)
 関心がある活動を教えてください。(〇はいくつでも)



4-5 生物多様性のために、行政が取り組むべきと思うこと

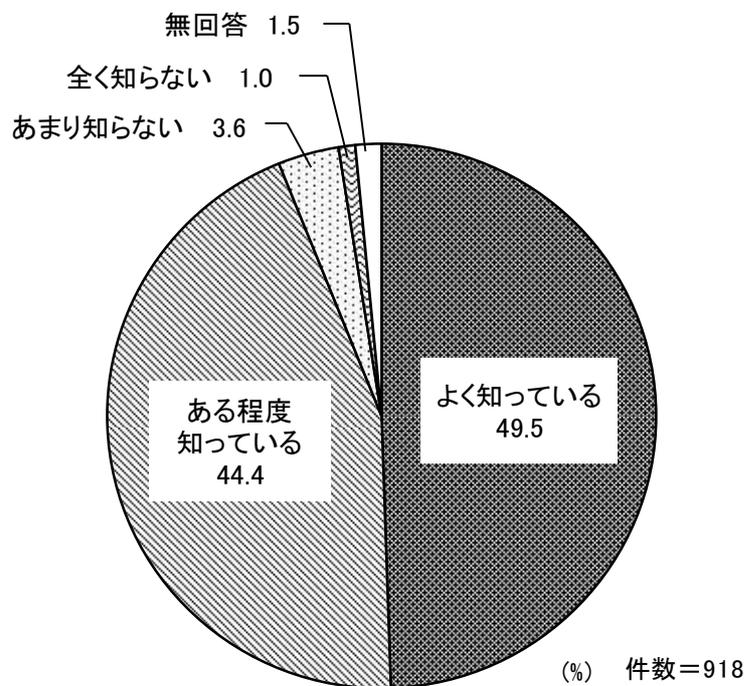
問13 あなたが、生物多様性のために、行政が取り組むべきと思うことは何ですか。
(〇はいくつでも)



5 食品ロスについて

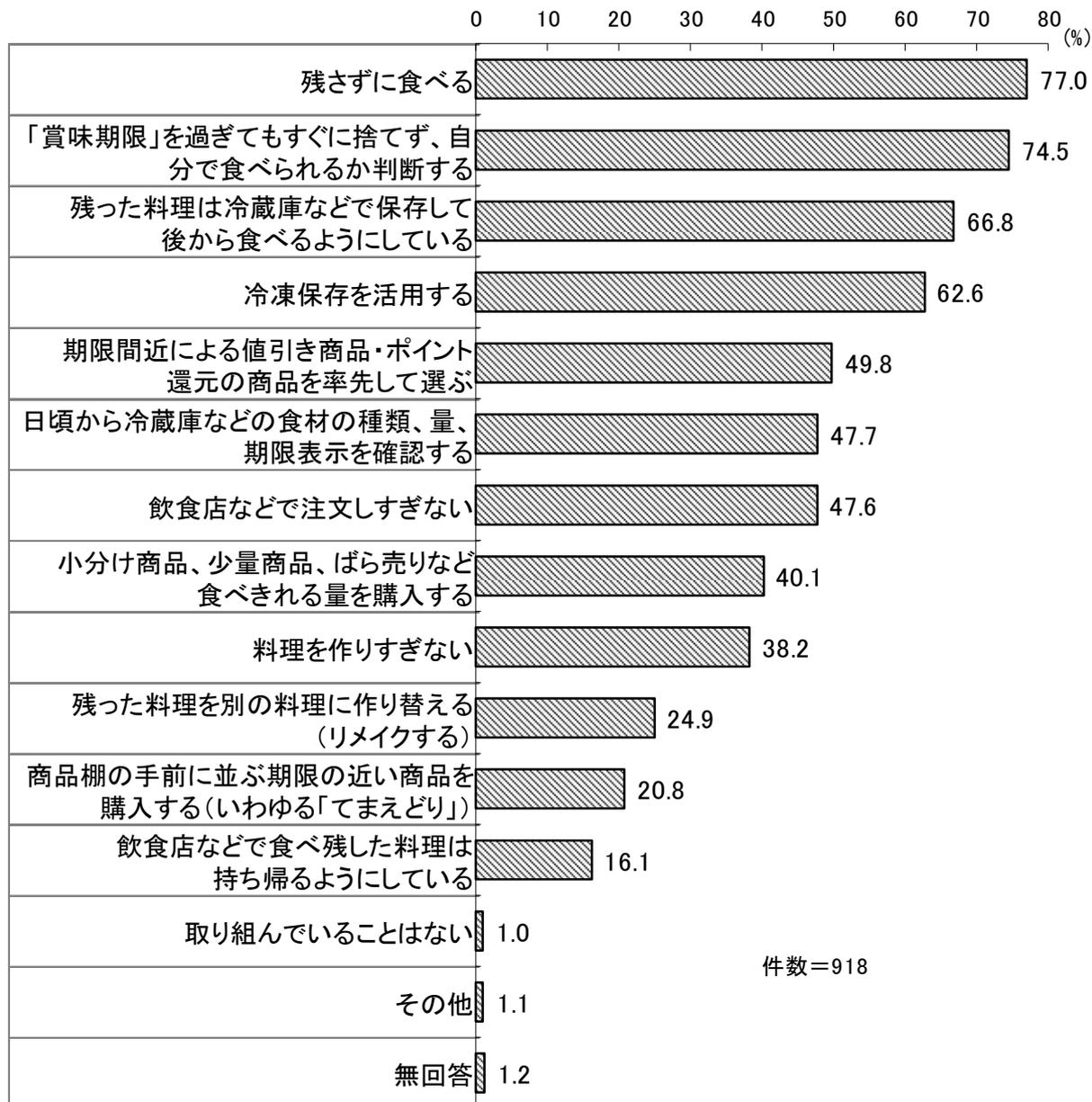
5-1 食品ロス問題の認知度

問14 あなたは、食品ロスが問題となっていることを知っていますか。(○は1つだけ)



5-2 食品ロスを減らすために取り組んでいること

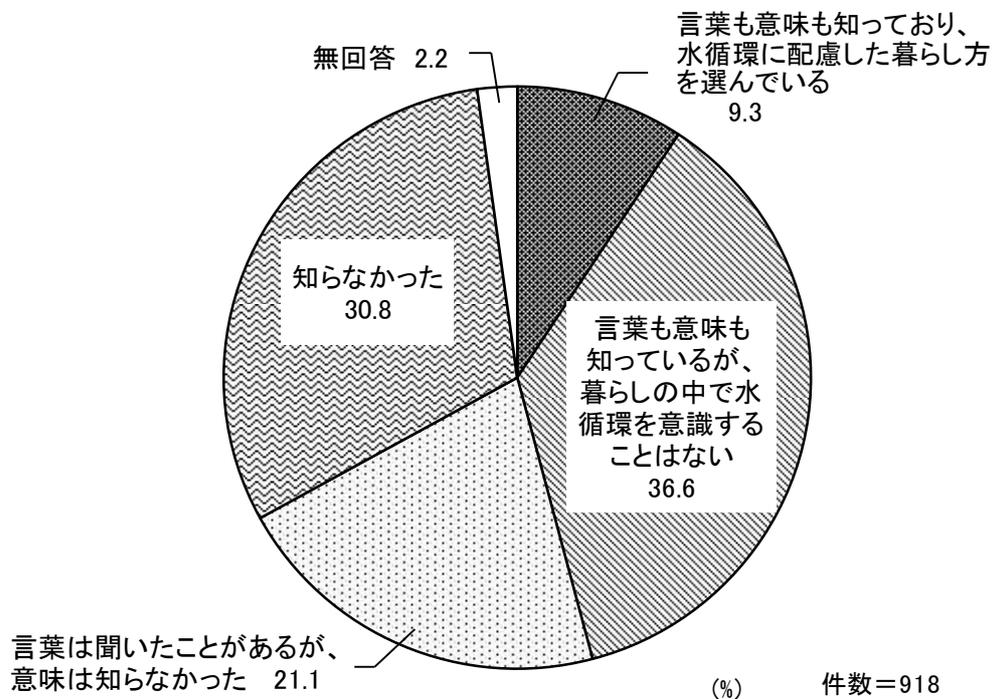
問15 あなたが、食品ロスを減らすために取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)



6 水循環（水の環）について

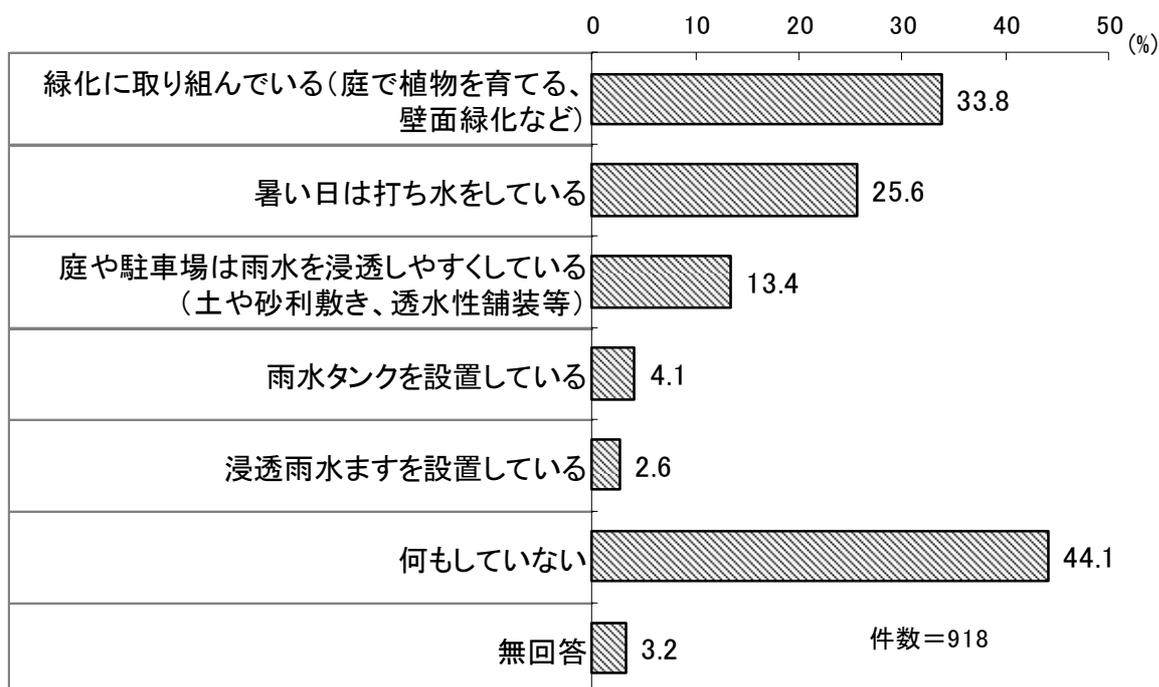
6-1 水循環の認知度

問16 あなたは、「水循環」という言葉や意味を知っていますか。（○は1つだけ）



6-2 暮らしの中で実践していること

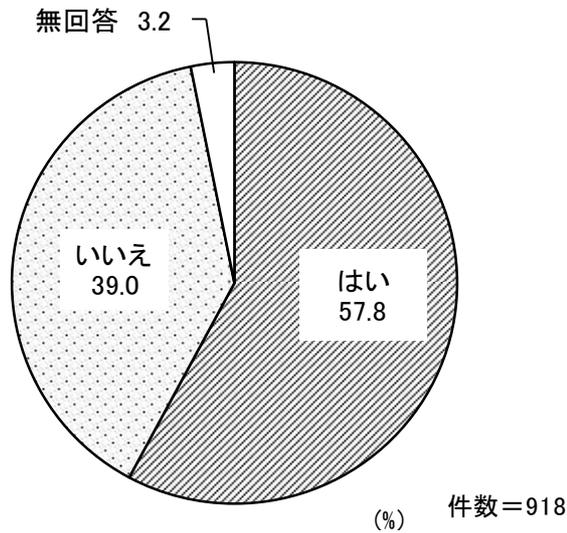
問17 暮らしの中で、あなたが実践していることは何ですか。（○はいくつでも）



7 地球温暖化などの気候変動について

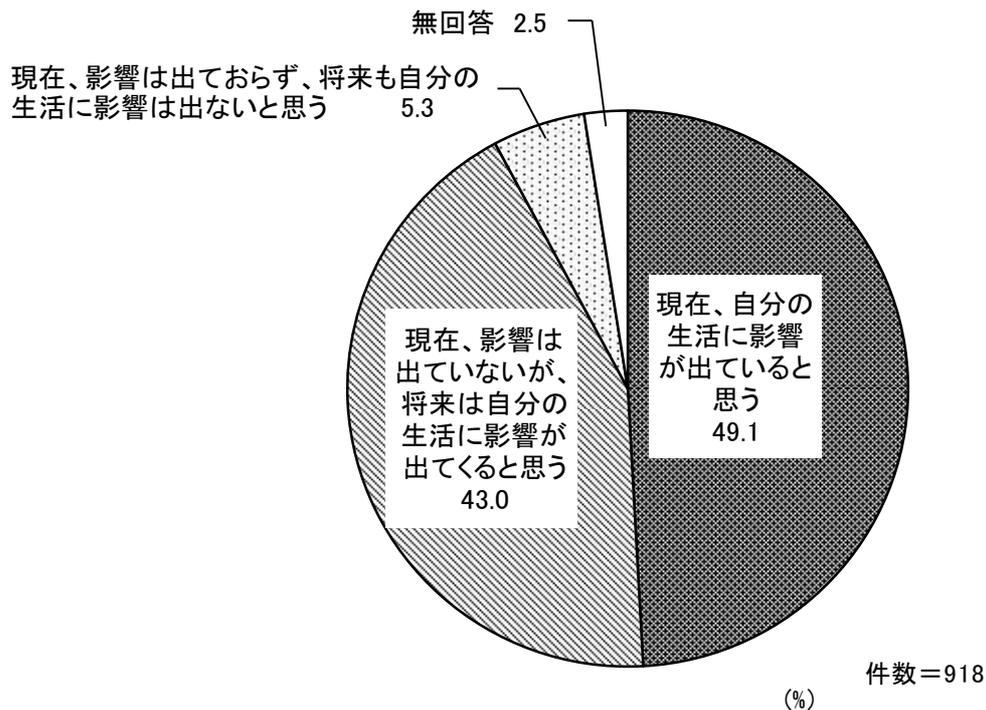
7-1 温室効果ガス削減への取り組みの有無

問18 あなたは、CO2（二酸化炭素）などの温室効果ガスの削減に取り組んでいますか。
(○は1つだけ)



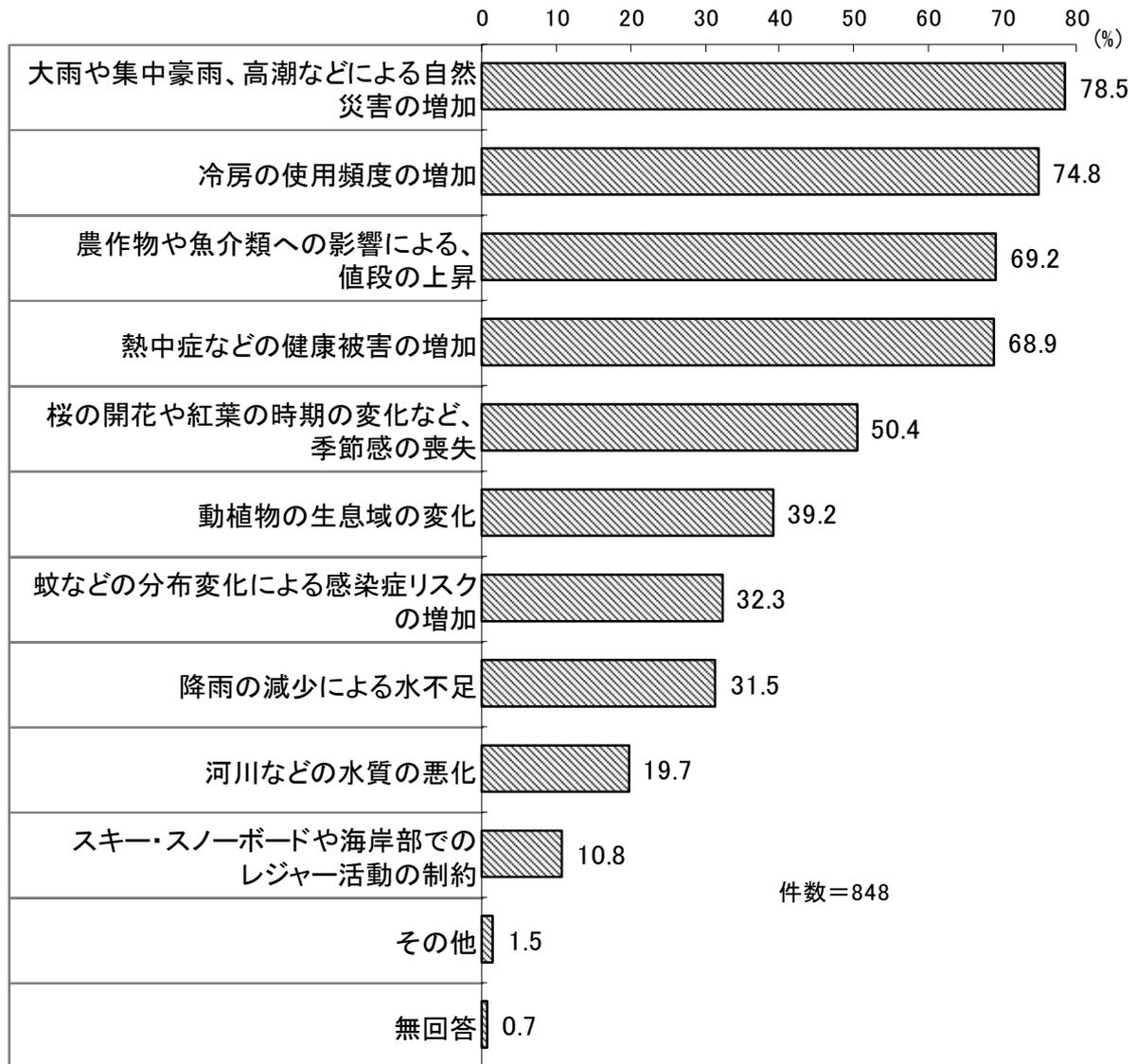
7-2 地球温暖化による生活への影響

問19 現在、あなたの生活に地球温暖化による影響が出ていると思いますか。(○は1つだけ)



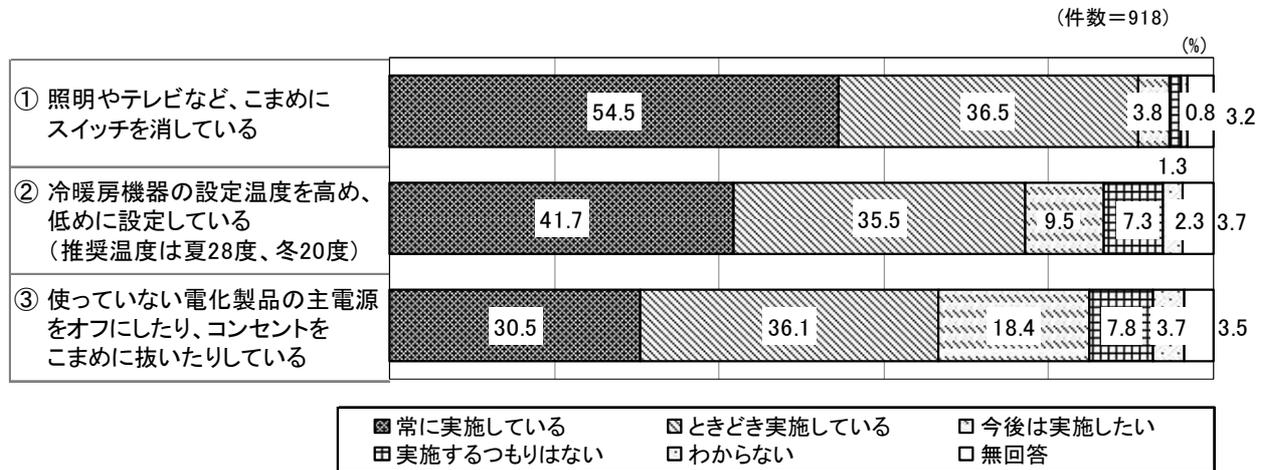
7-3 出てくる影響

問20 (問19で「現在影響が出ている」または「将来影響が出てくる」と答えた方のみ)
 どのような影響が出ていますか、出てくるとおもいますか。(〇はいくつでも)

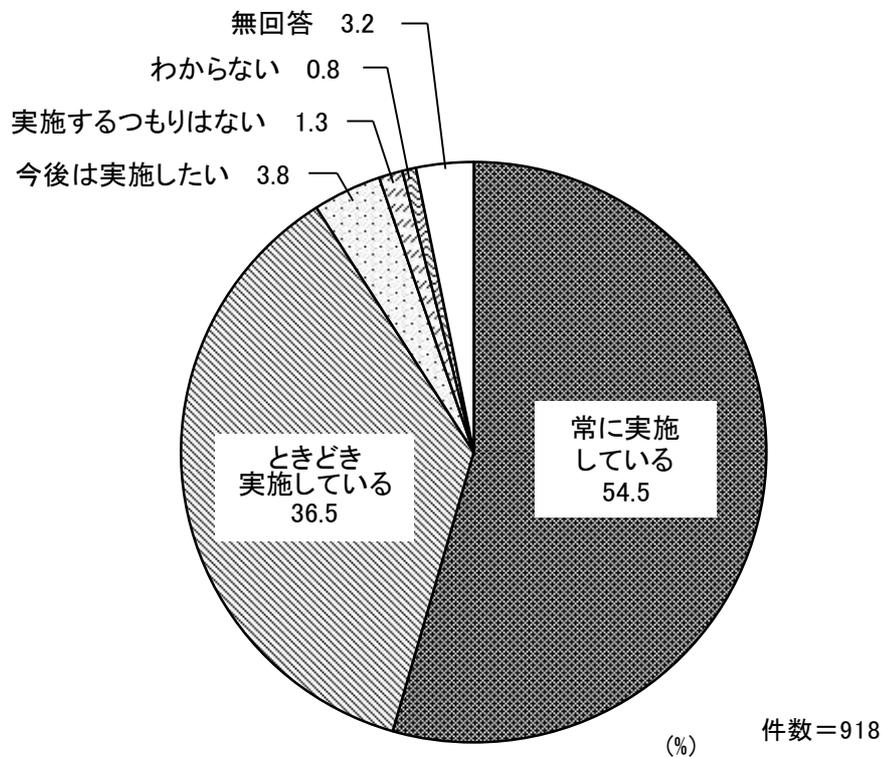


7-4 エコライフ実践状況

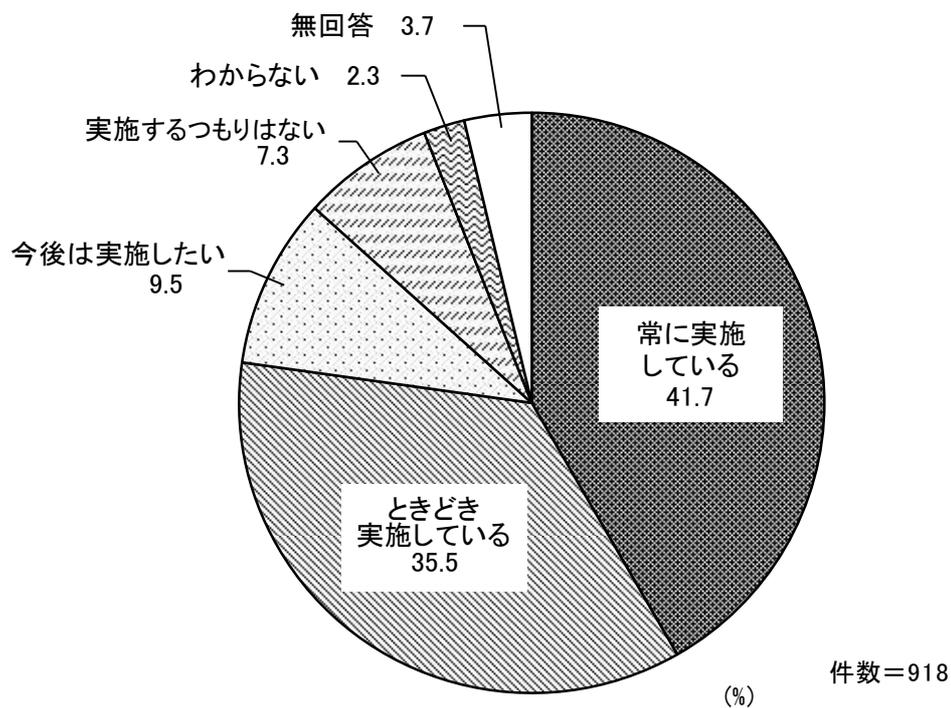
問21 以下の「エコライフ（日常の中で出来る環境にやさしい生活）」の項目①～③のうち、あなたが取り組んでいることは何ですか。（項目ごとに○は1つだけ）



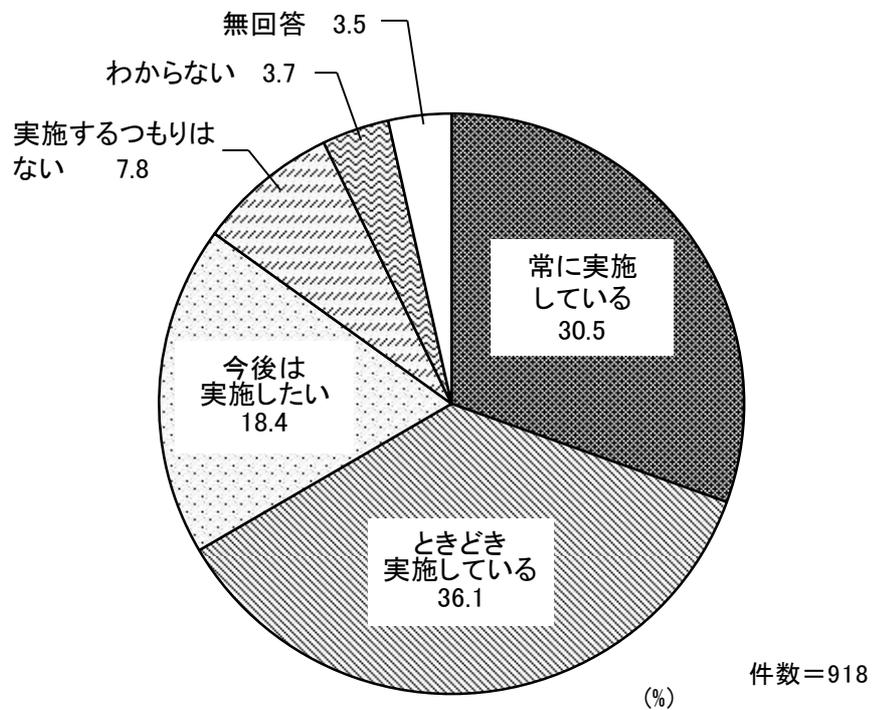
① 照明やテレビなど、こまめにスイッチを消している



② 冷暖房機器の設定温度を高め、低めに設定している (推奨温度は夏 28 度、冬 20 度)



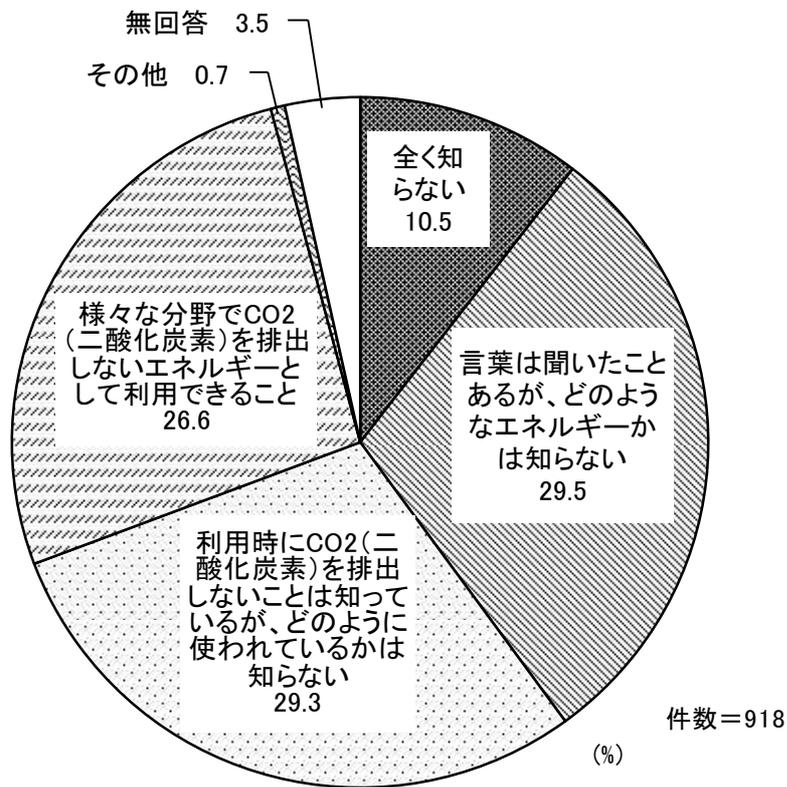
③ 使っていない電化製品の主電源をオフにしたり、コンセントをこまめに抜いたりしている



8 水素エネルギーについて

8-1 水素エネルギーについての認知度

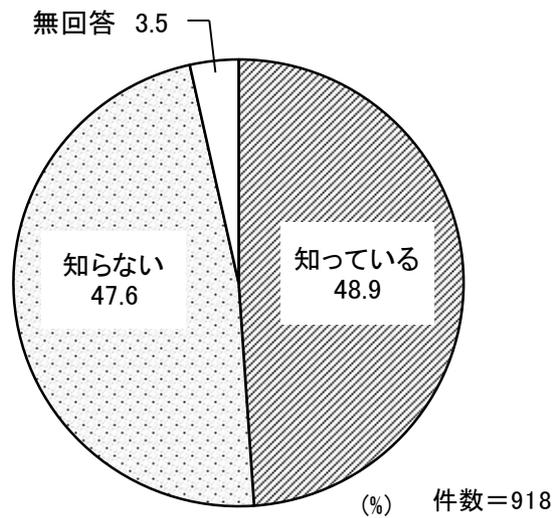
問22 あなたは、水素エネルギーについてどの程度知っていますか。(〇は1つだけ)



9 環境にやさしい自動車利用について

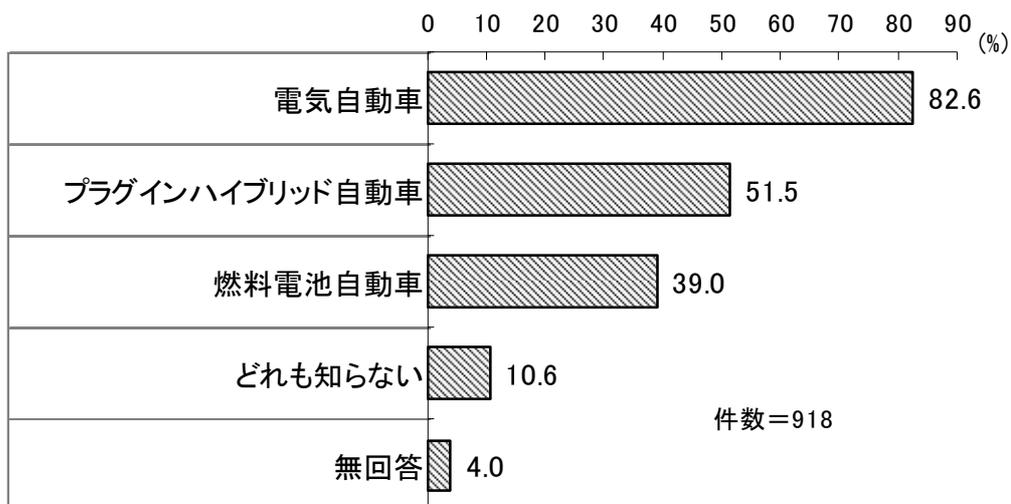
9-1 アイドリング・ストップ義務づけの認知

問23 あなたは、条例でアイドリング・ストップが義務づけられていることを知っていますか。
(○は1つだけ)



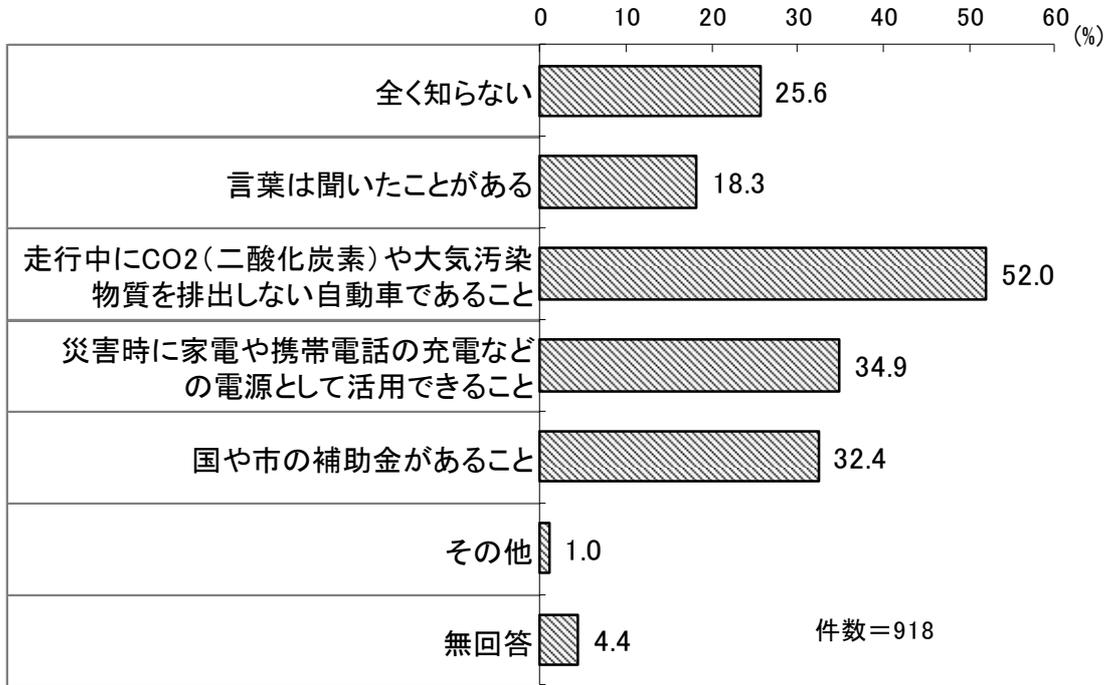
9-2 ゼロエミッション車 (ZEV) で知っていたもの

問24 あなたは、ゼロエミッション車 (ZEV) を知っていますか。この中から知っていたものをお選びください。(○はいくつでも)



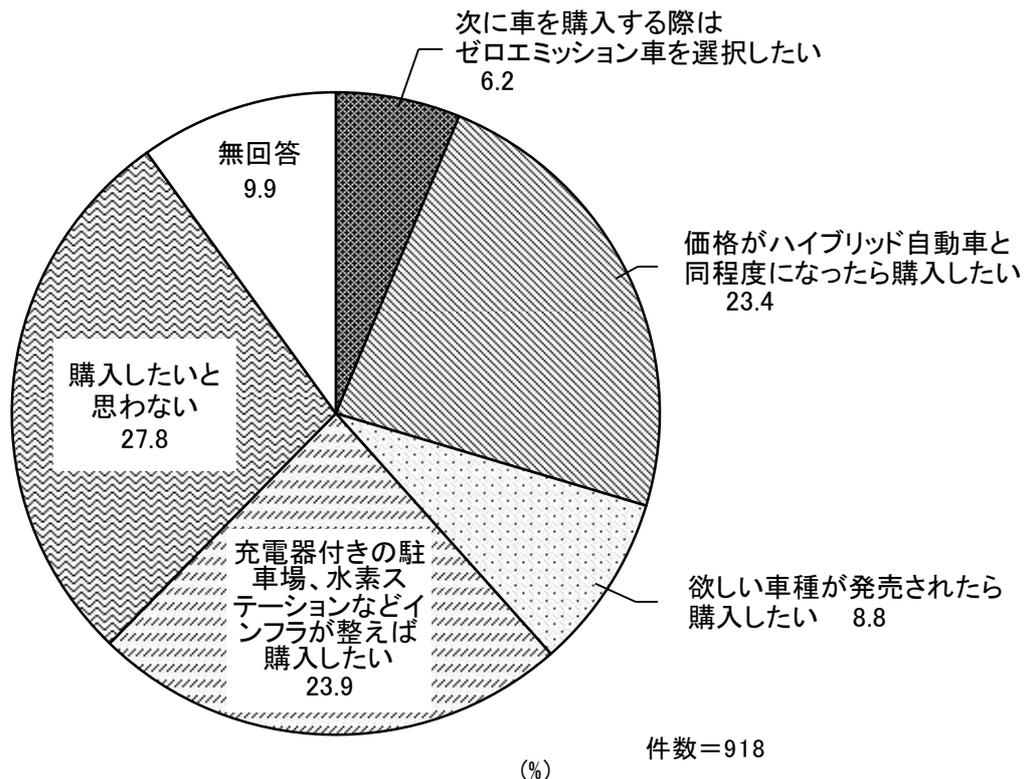
9-3 ゼロエミッション車について知っていること

問25 あなたは、ゼロエミッション車（ZEV）についてどの程度知っていますか。（○はいくつでも）



9-4 ゼロエミッション車の購入意向

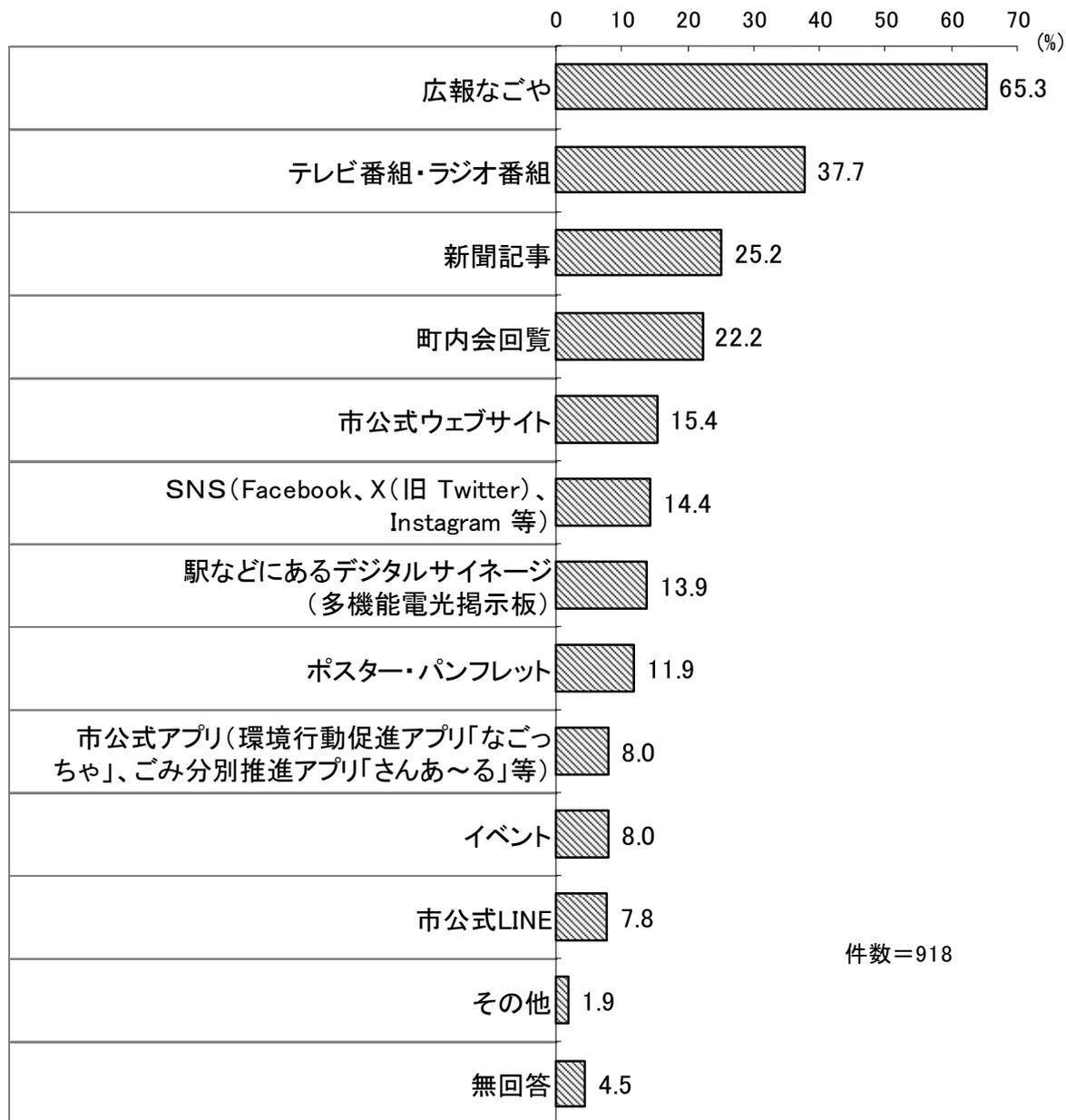
問26 あなたは、ゼロエミッション車を購入したいと思いますか。（○は1つだけ）



10 環境施策について

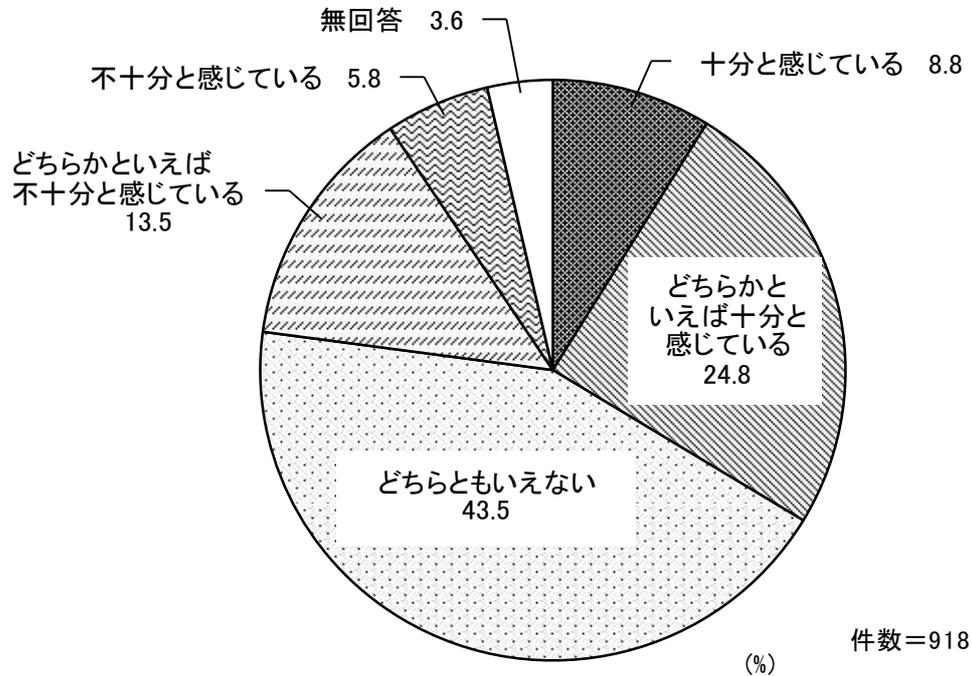
10-1 環境に関する情報の提供方法

問27 あなたは、環境に関する名古屋市の取り組みやイベント等の情報を、今後どのような方法で提供してほしいと考えますか。(〇は3つまで)



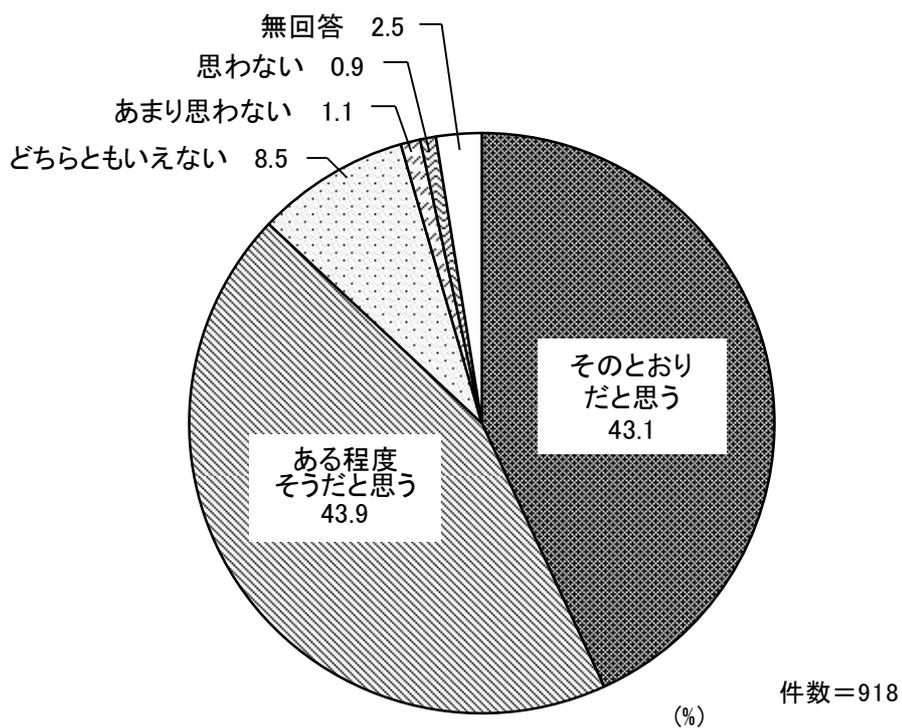
10-2 環境に関する情報発信の充実度

問28 名古屋市では「広報なごや」やウェブサイトなどにより環境に関する情報発信をしていますが、現在の発信状況について十分と感じていますか。(○は1つだけ)



10-3 環境問題解決に市民自ら行動の必要性

問29 あなたは、環境問題の解決には、事業者や行政の取組みだけではなく、市民自ら行動することが必要だと思いますか。(○は1つだけ)



11 自由記述

問30 あなたは、環境問題の解決に向けて、市民、事業者、行政がそれぞれどのように取り組むべきと考えますか。ご自由にお書きください。

- ・環境問題を解決するにあたって一人一人の意識や具体的にどのような活動をすればいいのかわかるようにCMやSNS、新聞等のメディアを使って見える化をしたほうがいいと思います。
- ・環境問題が起きるとどのような影響があるのかわかることが、まず大切であると思う。学ぶ機会が必要だと思う。学生ではなく特に大人の方。(学生は授業で触れる機会があるから。)
- ・自分は関係ないと思わずに、しっかりと小さなことでも積み重ねていくのが大切だと思う。
- ・市民、事業者は環境問題が自らの生活に影響を及ぼすことを理解し、大量消費を見直す。行政は環境問題に取り組む事業者を援助し市民に周知する。
- ・各個人が自分事としての意識を持ち自らのできる範囲で良いので行動する。事業者や行政は、それを後押しするような環境や風土、教育などを行う。
- ・環境問題対策についての行動指針を市民レベル、事業者レベル、行政レベルに分けて行動したい。明確にしてほしい。
- ・環境問題に取り組むことでのメリットをもっと充実させるべき。市民税、法人税の減税するなど。
- ・自然エネルギーを活用する。
- ・市民一人一人が当事者意識を持ち、未来へ繋いでいく必要性を感じる大切だと思う。
- ・それぞれ取り組むのではなく共通の指針でベクトルを合わせるべき。全ての社会参加者に跳ね返る問題であり他責としてはならない。
- ・事業者は利益だけを優先せず、環境に配慮した商品やサービスを提供し、市民は値段だけでなく環境に配慮された商品やサービスを選び、行政は事業者や市民がそう選択出来る後押しをする。
- ・自分のことだけではなく他人のことも考えられるようにすることが、まず大切ではないかと思いません。